

世界でも有数のコーチング技術を
札幌で学ぼう！

日本アクションメソッド普及協会
設立20周年企画

ワークショップ 参加者募集

開催日程

10/26 **土** 27 **日**

※単日参加も可能ですが、
講演内容が異なりますので
両日参加を推奨しております。

講師
シヨーン・クワンさん

香港出身・イギリス在住。エグゼクティブ・コーチとしてアジアを中心に企業の学習・開発業務に携わっておられます。昨年は向谷地愛さん（裏面に紹介）と社会福祉法人浦河べてるの家、浦河フレンド森のようちえんの職員研修も務められました。現在はコーチング技術に演劇の要素を取り入れ、世界各国でワークショップを開催しています。



POINT 1

演劇から学ぶ

演劇の手法を取り入れた
コーチングスキルや
「対話」の力を体感できます。



POINT 2

参加者同士で学ぶ

当協会の研修会には様々な
職種の方が参加されます。
互いの領域について理解を
深めるきっかけに！



POINT 3

北の大地で学ぶ

会場となる
さっぽろ駅前クリニックは
JR札幌駅から徒歩2分
北の大地の中核部で学べます。

対象 医療・福祉・教育分野に携わる方

参加料金 会員：9,000円 非会員：11,000円

時間 1日目：14:00～18:30

2日目：10:00～15:40

※当日の進行状況により、終了時間の若干の延長については
予めご了承くださいますようお願いいたします。

定員 40名程度

会場 さっぽろ駅前クリニック
発達障害ワークサポートプラザ
〒060-0004
札幌市中央区北4条西4丁目1 MMS札幌駅前ビル6階

お申し込みフォーム

< お問い合わせ > 日本アクションメソッド普及協会事務局

✉ japan.actionmethod@gmail.com

011-223-0556



講師紹介



Mr. Sean Kwan
(ショーン・クワンさん)

講師コメント

皆さん、初めまして。ショーン・クワンと申します。ワークショップでは、1日目と2日目にそれぞれのテーマをみなさんと一緒に楽しく深めていきたいと思えます。

1日目のテーマは、「連帯感を生み出すニューロダイバーシティの実践」です。皆さんは、困難な状況をより効果的に解決できるようになりたいと思ったことはありますか？ アルバート・アインシュタインは、「問題を作り出したときと同じ考え方では問題を解決することはできない」と言いました。私たちの心と体には、毎日のパフォーマンスに傾向があります。

このワークショップでは、心理測定の知識と劇的なアプローチを組み合わせ、課題に直面しているときの私たちのパフォーマンスの傾向を見ていきます。傾向を知ること、私たちの日常に創造性が生まれます。最後に、すべての人にとってより包括的な未来を創造するために、他者への理解をさらに進めることができます。

2日目のテーマは、「レッドノーズ（赤鼻）の影響」です。パフォーマンスを鍛えることが、どのように私たちの「影響力」を支えることに繋がるか、数時間かけて赤鼻を装着しながら、新たな洞察や発見の世界を体験しましょう。この探究のプロセスは楽しく、創造性があり、批判の多い世界から、好奇心をもつことで、自由を取り戻すことができます。私がよくいう言葉で「影響を与えるためには、まず自分自身が影響を受けられるようにすること」があります。頭で理解するだけでなく、これを誠実に実践できなければなりません。これを私たちの血管と骨に浸透させましょう。私たちの筋肉がまさにこれを実行できるようにするためです。ぜひ私たちと一緒に「世界一小さなマスク」をかぶってみませんか。そうすれば、これまでずっとかぶっていた他の仮面をすべて外すことができ、新しい光の中で世界を見ることができるようになります。

略歴

アイルランドのトリトニー大学大学院にて演劇教育の修士課程を修了。ケンブリッジ大学やロンドン・ビジネス・スクールなどの主要ビジネススクールで教鞭をとる。グローバル企業を中心にリーダーシップ養成研修をアプライドドラマ等で実践している。資格：神経言語プログラミング（NLP）マスター・プラクティショナー及びトレーナー | 米国NLP協会 | MBTI® | ルミナ®

講師紹介



奥田 かおりさん (1日目通訳・ファシリテーター)

北海道医療大学看護福祉学部福祉マネジメント学科講師。ソーシャルワーカー。アメリカでソーシャルワークを学び、ニューヨーク市内の児童福祉関係のNPOに勤めた後、郷里の北海道に戻り、プレイバックシアターに出会う。「大学で教える仕事するなら、自分も学ぶ側の経験をした方がいい」と思い2013年ごろからプレイバックシアター日本校に通う。2019年プレイバックシアターリーダーシッププログラム修了。現在は札幌の即興劇団、プレイバック・ユーの合同代表。

向谷地 愛さん (2日目通訳・ファシリテーター)

北海道浦河町出身。浦河べてるの家で育つ。青山学院大学総合文化政策学部卒業。高校・大学で2年間米国へ留学する。ミュージカルカンパニーに所属し、舞台やナレーションに出演。病児・障がい児らにデリバリーパフォーマンスする心魂プロジェクトのメンバー。コロナ禍以降、国内外でショーンさんとワークショップを開催している。

資格：精神保健福祉士

ドラマセラピーアドバンスドコース修了

East Side Institute, International Class 修了

